

第 332 号

2014 年 10 月 14 日

## 各 位

東京都渋谷区桜丘町20番1号  
株式会社アミューズ  
代表取締役社長 畠中 達郎  
東証第1部(コード番号:4301)



2014/11/1~2015/2/15 十和田市現代美術館で  
アミューズミュージアムが企画協力した展覧会  
「田中忠三郎が伝える精神」  
～東北の民俗衣コレクションと現代美術～  
が開催！

～11/1には、アミューズミュージアム館長出演のトークプログラム『田中忠三郎について語る』を開催します～

田中忠三郎 / 天羽中よし / 奥田 清出 / 奥田 清朝  
伏木 康平 / 村山 眞子 / 山下 隆典 / ジョアン・アタール・アムズ

2014.11.01(土) - 2015.02.15(日)

現代美術と東北の民俗衣コレクション

TEL 03-5806-1181  
http://www.amuseum.jp

布の絵画BORO  
～美しいぼろ布展～

一般1,080円/大・高校生864円/中・小学生540円/未就学児無料  
展覧時間 10:00～18:00(最終入館は17:30) 毎週月曜休館(祝日の場合は翌火曜)

布文化と深書翰の美術館 TEL 03-5806-1181  
アミューズミュージアム 7111-0286 東京都台東区浅草3-4-3  
http://www.amuseum.jp

総合エンターテインメント事業を展開する株式会社アミューズの子会社、株式会社アミューズエデュテインメントが企画協力・監修を行った展覧会「田中忠三郎が伝える精神」～東北の民俗衣コレクションと現代美術～が2014年11月1日(土)～2015年2月15日(日)に青森県の十和田市現代美術館にて開催されます。

十和田市現代美術館は、2008年の開館以来、世界的に高い評価を受け続けている現代アート的美術館で、人口6万人余の十和田市に毎年約15万人の入館者を集め続けています。今回の同展では、(株)アミューズエデュテインメントが運営する複合型アート施設、アミューズミュージアムで展示・運用している青森出身の民俗学者・田中忠三郎のコレクション(国指定重要有形民俗文化財「津軽刺し子着物」やテキスタイルアート「BORO」等)と、同コレクションに影響を受けた現代アートの作家の作品などを合わせて展示いたします。

また、同展の特別連携プログラムとして、アミューズミュージアムでも田中忠三郎コレクションを中心に、日本の農民・漁民が暮らしの中で使用していたツギハギだらけの衣類のアート性に着目した展示「布の絵画BORO～美しいぼろ布展～」(2014年10月3日～)を開催中です。

今後も(株)アミューズエデュテインメントでは、世界中から多くの観光客が集まる浅草の地で日本の文化を発信するアミューズミュージアムでの事業は勿論、様々な文化施設と連携した美術展やアートフェスのプロデュースを通じて、皆様に喜んで頂けるエデュテインメント(エデュケーション&エンターテインメント)コンテンツをお届けしてまいります。

## 【「田中忠三郎が伝える精神」展 概要】

展覧会名 : 「田中忠三郎が伝える精神」  
 会期 : 2014年11月1日(土)-2015年2月15日(日)  
 会場 : 十和田市現代美術館  
 開館時間 : 9:00-17:00(入場は閉館の30分前まで)  
 休館日 : 月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)ただし、12月26日(金)-1月1日(木祝)は冬期休館。  
 観覧料 : 企画展+常設展セット券 1000円、団体(20名以上)100円引き、高校生以下無料  
 主催 : 十和田市現代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会  
 共催 : 青森放送株式会社  
 企画協力 : アミューズ ミュージアム、十和田市郷土館  
 協力 : 青森県立郷土館、暮らしのクラフトゆずりは、佐藤陽子こぎん展示館、南部裂織保存会、南部菱刺研究会、ヒトとテシゴト会、弘前こぎん研究所、星野リゾート 青森屋、三沢市寺山修司記念館、山本現代  
 協賛 : ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜  
 後援 : 十和田市教育委員会

\* 特別連携相互割引企画:アミューズ ミュージアム『布の絵画 BORO~美しいぼろ布展~』

## 【トークプログラム情報】

山下陽光(アーティスト) × 辰巳清(アミューズミュージアム 館長)『田中忠三郎について語る』

日時: 11月1日(土) 14:00-15:00

定員: 50名(事前申込優先)

料金: 無料(要観覧券チケット)

## ＜問い合わせ先＞

十和田市現代美術館

Tel: 0176-20-1127 / Fax: 0176-20-1138 / [press@towadaartcenter.com](mailto:press@towadaartcenter.com)

公式サイト: [www.towadaartcenter.com](http://www.towadaartcenter.com)

※イベント内容は変更になる場合がございますのでご了承下さい。

## 【田中忠三郎プロフィール】

1933年青森県生まれ。民俗学者・民俗民具研究家・著述家。民具の調査・収集に奔走してきた在野の学者で、私有する2万点以上に及ぶ民具・衣服などの貴重な日本のアンティークコレクションでも有名。これらコレクションは柳宗悦、青山二郎、白洲正子らの流れを汲む「用の美」を体現するものとして、寺山修司、黒澤明、都築響一らが作品制作のために借り受けた。またこの他に所有する古書・近世文書のコレクションも1万点を超える。歴史学者はもとより棟方志功や高橋竹山ら芸術家・文化人との交流も深い。2013年没。なお、生前はアミューズエディテインメント所属アーティストで、アミューズミュージアム名誉館長でもあった。



## 【アミューズ ミュージアム概要】

アミューズ ミュージアム (東京都台東区浅草 2-34-3 浅草寺東側「二天門」に隣接)は、2009年11月1日、東京・浅草にオープンした「布文化と浮世絵の美術館」、「和のセレクトショップ」、「イベントホール」、「アーティスト イン レジデンス」が一体となった複合型アート施設。

「布文化と浮世絵の美術館」では、民俗学者・田中忠三郎氏が収集保存した約3万点の民俗資料(重要有形民俗文化財「津軽・南部の刺し子着」786点含む)を運用。舞台美術や舞台照明のノウハウを活かしたエンタテインメント的な手法で約1500点を公開展示。

また、世界で最も美しいと言われるボストン美術館収蔵の浮世絵「スポルディング・コレクション」のデジタルデータを用いた映像シアターや、デジタルプリントも多数展示する。

イベントホールでは、浮世絵の講演、三味線や伝統芸能のライブなど年間約200のイベント・講座・ワークショップを開催。浅草寺参道に面した1階では、全国の伝統工芸士の作品を集めた「和のセレクトショップ」を展開している。



一般問合せ先: TEL 03-5806-1181、ホームページ <http://www.amusemuseum.com>

※文中敬称略

株式会社アミューズ グループ経営企画部 広報・IR 室

<<<この件に関するマスコミの皆様からのお問い合わせ先>>> TEL: 03-5457-3358

<<<この件に関する投資家・株主の皆様からのお問い合わせ先>>> TEL: 03-5457-3390(土・日・祝祭日を除く午前11時より午後5時まで)